

キャラクター名
白蛇 みずち

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラム=ストーカー		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	
	オルクス		年齢	17	性別	女
オプション	覚醒	生誕	衝動	闘争	初期侵食率	37 %
出自	親の理解		経験	平凡への憧憬	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	4	1	0			5	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
従者の回路		ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
守護天使	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
患者の兵装	3	(4)	常時	至近	自身	自動		
効果: 従者専用装備を[Lv]個取得できる								
奈落の法則	2	4	セットアップ	至近	範囲	自動		
効果: ラウンド中、対象が行うあらゆる判定のC値+1 シナリオLv回								
ファンアウト	1	4	セットアップ	至近	範囲(選択)	自動		
効果: 対象は戦闘移動を行う シナリオLv回								
紅の猟兵	2	5	イニシアチブ	視界	シーン(選択)	自動	リミット	
効果: 従者のみ対象に出来る ラウンド中ダメージ+[Lv*2]、ダイス+3個 シナリオ三回 組み合わせ不可								
赤色の従者	4	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果: HP[Lv*5+10]の従者作成								
血の絆	1	2	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 従者がシーンを越えて生存する シナリオLv回								
雨粒の矢	4	3	メジャー	視界	シーン(選択)	RC		
効果: ダメージ+[Lv*2]の射撃攻撃を行う コンセ不可								
護り手の主	1	4	オート	視界	単体	自動		
効果: 従者へのダメージを自分へ与える シナリオ一回								
ドクタードリトル	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「お天気オナーサン白蛇みずちの天気予報！ 本日は雨のち晴れ、局地的に豪雨のため傘をお持ちくださいー！」
「止まない雨アない！ 雨天涙々これにて終幕！」

【設定】
龍と人間の間に出来た、半人半妖のオーヴァード。龍と言っても、そういうレネグイドピーイングが昔からいたという話。父親は龍で母親が人間なのだが、みずちは生まれた時から人間の姿で龍のような外見になることもできなかった。ただ、体の一部には鱗があり完全な人間というわけではないようだ。生まれた時からオーヴァードだったが、UGNに発見されたのは小学生の頃。身体測定で背中に生えた鱗を見られたことが原因。《不可視の領域》を上手く使えなかったらしいが、何にせよ潜入していたエージェントから支部に通報され、翌日にはUGNの監視対象となった。その際、「チラチラ見られるのは性に合わないねえ！ みずちもその『ゆーじーえぬ』に入れてくれヨ。堂々と見るがいいサみずちの生き様ってもんを！」と吠吠を切ってUGNに所属する。
その後、戦闘訓練などを経て晴れてUGN支部長となる。白蛇一族の中では最も人間に近いため選ばれているが、その家族が「みずちの仕事になら協力してもいい」と申し出たことは少し影響しているだろう。しかし親のコネと知ったところでみずちはさほど気にしない。家族同士助け合うのは当たり前であり、コネでのし上がったところで自分がそれに見合う立場になって見せればいいと気楽に考えるタイプだからだ。
支部はみずちが頑張ってるんかと言うとそうでもない。周りにはオーヴァード達に頑張ってもらうことで何とか成り立っているようだ。本人も学生で修業中の身、自分に出来ないことは他人に頼るのも仕方ないことだと考えている。本人の戦闘力はさほどでもない

性格は豪気で男勝りな部分がある。自分の見た目が妖怪らしいことや親が人間でないことコンプレックスは特になく、ストレスも溜め込まない。どんな理由があろうと嘘を吐くのが苦手で、強いて言えば自分がオーヴァードだったり超能力がこの世にあったりということは一般人に明かさず、程度助け合いをかなり大事にしている
他者に対してガサツなのは自認するところなのか、少々感傷的な話題になると口を挟みたくても挟めない状況になって難儀することもある。同年代の人間と比べても頭著で、思春期などなかったかのように子供の時から変化していない人間関係が豪快なものも変わらない。女子には「女の子らしくない子。スケパンとかしてそう」と言われがち
「何がどうしてこう育った？ 蛇は狡猾な畜生のに」と親類縁者も頭を抱えるほどだが、純粋な人間である母親だけは全く気にしていない。この母親にしてこの